

# 広報文芸

## 自由律俳句

何でもない事が嬉しく針に糸が通る 生山 渡邊 圭子

何事もなくもこも毛布で初の夢 茶屋 木山 輝子

今年も人様に支えられマイペースで終わる 神戸上 柴田 篤子

雪になるらし眠れぬ夜の雨のあし音 茶屋 小林 道子

辰年に争いない世に願いこめ 宝谷 長尾 智恵

年の瀬にする事一つ終わって消していく 茶屋 長谷川由美子

勿体ないと荷ほどきせずに眺めている 茶屋 藤原 寿郎

## 俳句

寒稽古試割する子のまなざしや

新年や能登大惨事祈るのみ

賀状出す元気のあかし旧友に

楳の荦染めし代ゆずり

初みくじ吉を結んでいい予感

雪の窓始発列車をながめては

あかねさと謹賀新年すずの舞

龍のごと良き鉄沸けやとんどさん

老骨に今日も無情の雪積り

朝寝坊目にまぶしい銀世界

萩原 岡本 健三

宮内 木村萬佐子

宮内 田邊登志美

宮内 船越 裕子

矢戸 和田 淑子

神戸上 笹間 玲子

下石見 矢田貝 元

花口 新田 祐士

花口 新田 祐士

## 短歌

片仮名の母国を背負い四股を踏む 国技といえど世界の猛者が

久し振り孫の帰省に屠蘇祝う 期待を込めて年玉はずむ

実行と決断如何におわします 真理の中に我道有りや

花口のウェルカム水仙眺めつつ 集いて歩くノルディックウオーク

あーあーと右手さし出し声あげて 下僕のごとく使いし孫は

湯河 山田 司郎

下石見 浅川 三郎

下石見 浅川 三郎

上石見 福田 輝之

上石見 福田 輝之

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。個人での投稿もできますので、お気軽にお送りください。



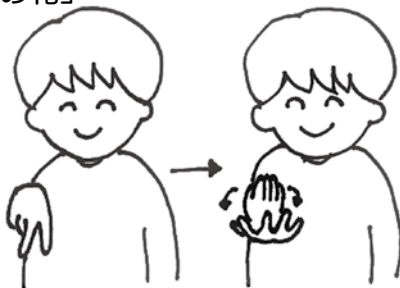
## 「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

### 3月の日程

3月はお休みします。

### 「菜の花」



右手で指文字の「ナ」を表す。

右手の指先をすぼめてゆっくりと開く。

### 「桃・ピンク」



両手を軽く丸めて合わせ、軽く揺らす。

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

